

お年寄りに楽しい一日を…

(関部落)

関部落では六月十七日(日)、スポーツクラブ、子供会と婦人の協力で区内に住む六十歳以上のお年寄り三十人を招待し、歌とおどりを披露して慰安を行いました。

この催しは今年で十回目、お年寄りたちはとても楽しいひとときを過ごしました。



久しぶりの語らいに大満足

光町長杯争奪ゲートボール大会

白浜Aチーム優勝

五月三十日・三十一日、町営中央ゲートボール場で、光町老人クラブ連合会主催による、光町長杯争奪ゲートボール大会が行われました。

当日は町内から十六チームが参加し、お互いの腕を競い合いました。

結果は次のとおりです。

- 優勝 白浜Aチーム
- 準優勝 南条Aチーム
- 三位 白浜Bチーム



優勝杯を手に…

今年の七夕は手づくり馬で

七月一日午後一時三十分から町体育館で、七夕馬づくりの実習が行われました。

講師は西高野の大木芳朗さんの沼から刈り集め、準備してくれたものです。

参加者は親子で約二十五名、体育館の中はマコモの臭いでいっぱいでした。

なれない手つきで馬づくりに挑戦する子どもたちは約二時間かかって馬をつくりあげました。挑戦する子どもたちの姿からは、いつもには見られない生きいきしたものを感じました。

七夕集会 (南条小)

南条小では七月七日、児童会が中心になり七夕集会を開きました。

これは七月七日の夜、天の川

の東西にある織女星とけんぎゅう星が年に一度会うのをお祝いする行事で、学年別に合唱や寸劇の発表をしてお祝いしました。



たんざくに願いをこめて



いさましい馬ができました



寸劇で祝う子どもたち

馬は五、六年生がマコモを刈り集め、傍戸の伊藤茂夫さん親子の指導で作ったものだそうです。子どもたちはたんざくに願いを託しました。現代っ子でしょうか、願いごとは勉強・運動・成績と、上達の願いごとが多いようでした。